

東京都特別水泳大会 アーティスティックスイミング競技 追加要項

1 競技について

- (1) 本競技会は、(公財)日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則に則り実施する。
- (2) 出場順の抽選は実行委員により公正に実施する。決定した出場順は、9月23日(水)にクラブへメールにて配信する。
- (3) 競技の棄権届、メンバー変更届の提出は所定の用紙に記入の上、本部席の所定の場所に提出すること。各競技開始の2時間前までに提出しなければならない。
ただし、最初の種目に関しては、監督者会議後ただちに提出すること。
- (4) 本競技会では、髪上げ、ハットの使用、メイクアップを禁止する。

2 監督者会議について

- (1) 入場後、観覧スタンドにて監督者会議を実施する。

3 入退場について

- (1) 会場への入場時刻は出場種目により指定する。競技時間に記載の入場時刻に来場すること。指定時刻以前に入場することはできない。入場を待つ間はマスクを着用し、密集しないよう対人距離を保つこと。
 - (2) 入退場は、歩道橋上の白ゲートとする。(別紙「AS 動線 会場図-2」を参照)
その他の入口は終日締め切る。
 - (3) 1日目、2日目共に、引率者ADカード所持者は選手より先に入場する。
 - (4) 入場の手順は以下のとおりとする。(別紙「AS 動線 会場図-2」を参照)
 - ①ADカードチェック(白ゲート)
 - ・ADカード(14.5cm×10cm)を入れるケースは各自で用意すること。
 - ②検温(6番出入口)
 - ・検温カメラで自動計測する。係の指示に従い1列でカメラの前を通過すること。
 - ・37.5℃以上を検知した場合は、救護担当の指示に従うこと。
 - ③健康管理表提出もしくはスマートフォンアプリ提示(6番出入口)
 - ・記入漏れがないか事前に確認すること。
 - ・健康管理表またはスマートフォンアプリ(ログインをしておく)は、あらかじめ手元に用意しておくこと。

【選手】ADカードに健康管理表提出済/アプリ提示済スタンプを押印する。
ADカードはケースから取り出しておくこと。

【引率者】健康管理表提出済/アプリ提示済リストバンドを配布する。
会場内では、常時リストバンドを付けておくこと。
取り外すと再装着できなくなるので注意すること。
- (5) 一時退場した場合の再入場は以下のとおりとする。
 - 【選手】
 - ①ADカードチェック
 - ・退場指定時刻を過ぎている場合は再入場できない。
 - ②検温
 - ③健康管理チェック
 - ・ADカードに健康管理表提出済/アプリ提示済スタンプが押印されていること。
 - 【引率者】
 - ①ADカードチェック
 - ②検温
 - ③健康管理チェック
 - ・健康管理表提出済/アプリ提示済リストバンドが装着されていること。

- (6) 入場手順のいずれかに問題がある場合は、救護担当者の判断により入場を許可しない場合がある。
- (7) 競技終了後は、できる限り速やかに退場すること。なお、出場種目により退場時刻を指定する。競技時間に記載の退場時刻までには必ず退場すること。
- (8) 退場場所は1番出入口とする。
- (9) 天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。

4 控え場所について

- (1) 控え場所は観覧スタンドのみとする。指定区域外への立入りを禁止する。
- (2) 荷物・カード・紐等での場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (3) スタンド1階席最前列は危険防止のため使用不可とする。
- (4) 赤テープが貼られた席は着席禁止とする。(対人距離確保のため)
- (5) 敷物、テント類はいかなる場所にも設置できない。
- (6) トレーナーズベッドの使用は禁止する。

5 更衣室について (別紙「AS 動線 会場図-1・2」を参照)

- (1) 観覧スタンドからプールサイドに降りる際には、電光掲示板裏を通り、奥の階段から降りること。
- (2) プールサイドに降りる際に土足をビニール袋に入れ、カバンなどに入れて持ち歩くこと。
- (3) メインプール更衣室を利用すること。クラブ毎にどの更衣室を使用するかについては、当日、更衣室入り口に貼り紙をする。確認の上、入室すること。
- (4) 入退室はプール側の出入口のみとする。
- (5) 更衣室では更衣のみ行い、荷物を放置しないこと。ロッカーの利用はできない。マスクは要着用。
- (6) 更衣室内の扇風機(サーキュレーター)は、換気のために調整済みであるため、向きを変えたり移動しないこと。
- (7) 更衣室からプールサイドへ行く際は、サブプールにつながる通路を通り、スロープを利用する。観覧スタンドへ戻る際は、ダイビングプール奥の階段を利用すること。
- (8) プールサイドから更衣室へ行く際は、本部席後ろの通路を利用すること。

6 練習について

- (1) 練習時間に記載のとおり実施する。状況によって変更する場合があるので、当日は係員の指示に従うこと。
- (2) 練習中の荷物は、ダイビングプールに設置している机の上にクラブごとにまとめて置いておくこと。マスクは他人のものと混同しないように名入りの袋などに入れて保管する。貴重品は持ち込まない。
- (3) 監督・コーチによる大声を出しての指導は禁止する。
- (4) メインプールの練習時に、ジャッジ台の机と椅子は使用しないこと。
- (5) ランドリルは、マスク着用の上、声を出さずに距離を取って行うこと。

7 招集、動線について (別紙「会場図」を参照)

- (1) 自分の出場順の1番前の選手がスタートしたら、招集所に集合すること。
- (2) 招集所に集合する際は、ユニフォームなどの荷物はダイビングプールに設置している机の上にチームごとにまとめて置いておくこと。マスクは他人のものと混同しないように名入りの袋などに入れて保管する。貴重品は持ち込まない。
- (3) 招集所では私語は禁止する。
- (4) コーチは1名招集所に帯同可とするが、声を出しての指導は禁止する。
- (5) 演技中は、コーチ1名はコーチ席に着席すること。
- (6) 演技終了後、選手はウッドデッキ側のプールサイドに上がり、ダイビングプール側へ移動すること。

8 表彰について

- (1) 本大会において表彰は行わない。

9 感染症拡大予防について

- (1) 東京都特別水泳大会ガイドラインを熟読の上、厳守すること。
- (2) ガイドラインに従わない場合、係の指示に従わない場合は退場処分とする。
- (3) 大会会場内のみならず、往復の移動や日常生活においても感染症予防に努めること。

10 会場内での食事について

- (1) 会場内では、感染症予防の観点から原則食事を禁止する。
- (2) 引率が午前から午後に連続する場合で、会場外での食事が不可能な引率者は、休憩時間に限り会場内での食事を認める。ただし、以下の注意事項を厳守すること。
 - ① 食事中は会話をしないこと。
 - ② 十分な対人距離を確保すること。(2m以上)
 - ③ 他者と取り分けをしないこと。
 - ④ ゴミは必ず持ち帰ること。

11 YouTube の配信について

全競技 YouTube で映像配信する。(ただし、音楽著作権の関係で無音での配信となる可能性あり。)
「かわずちゃんねる」

⇒ https://www.youtube.com/channel/UCKXDgeqAtqJwupKbIJStFKQ?view_as=subscriber



12 競技結果(速報)について

競技結果は得点集計完了後、速やかにインターネットに公開する。

⇒ <http://tokyo-swim.org/?p=11555>



13 その他

- (1) 熱中症に注意すること。
 - ① 会場内の自動販売機は一部撤去されているため、十分な飲料を持参すること。
 - ② こまめな水分補給を心掛けること。
 - ③ ペットボトル、水筒などは専用のもを使用し、他者と共有しないこと。
 - ④ 会場への入場待ちが長時間にならないよう来場時には十分配慮すること。
- (2) 選手の保護者を含め、応援・観覧のための入場はできない。
- (3) プールサイドは選手は裸足、引率者は室内履きに限り使用を認める。
土足を入れる袋を各自で用意すること。
- (4) 競技やウォーミングアップ時に脱衣した衣服は、袋やナップサック等に入れて管理すること。
- (5) 忘れ物は、入退場受付に保管する。最終日競技終了後、破棄する。
- (6) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
- (7) 事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。
- (8) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (9) 会場内外での所属ミーティングは禁止する。
- (10) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあり、密にもなるので避けること。
- (11) 辰巳水泳場前や近隣への路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。
悪質な場合は、警察と連携し対応する。

14 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 03-5422-6147 (平日 10時~17時)
大会当日の連絡先 03-5534-6388 (大会当日のみ)